



やまこし

1996
11月
第340号

保育所
老人クラブ

合同うんどう会



大きなカブ綱引きで
力いっぱい綱を引く園児たち

- 今月の内容
- ◎平成7年度決算 P2~3
 - ◎全国農業会議会長表彰 P4
 - ◎心がけよう医療費上手 P6
 - ◎若者定住アンケート P8
 - ◎選挙結果 P9

国重要無形民俗文化財指定

泳ぐ宝石

「牛の角突き」と「錦鯉発祥の地」



広報やまこし

1996
11月
第340号

●発行/山古志村役場

〒九四七-〇二 新潟県古志郡山古志村大字竹沢乙四六一

電話(〇二五八)五九一三三〇
FAX(〇二五八)五九一〇三三

●編集/総務課 ●印刷/大川印刷株式会社

11月村民カレンダー		あまやち 会館宿泊 予約状況
1(金)		×
2(土)		×
3(日)	文化の日 ・産業まつり 午前9:30~ 役場前 ・村民文化展 ・村ほう賞条例にもとづく表彰式 午前10:00~ ・牛の角突き 池谷会場	×
4(月)	振替休日	×
5(火)	・フッ素・サホライド塗布 午前9:30~10:30 山古志村歯科診療所	
6(水)	・年金定例相談日 村民相談室 ・にこにこ会 午前10:00~午後2:00 村民会館	×
7(木)	・銀婚式のための成人講座 午後7:30~ 村民会館	×
8(金)	・乳児健診 ・1.6才児健診 午後2:00~3:30 村民会館 ・3才児健診	×
9(土)	・青空ぼうけん塾	×
10(日)	・ウォークラリー大会 ・山古志村近郷スポーツ少年バドミントン大会 午前8:30~ 山古志中体育館 ・不燃ゴミ収集	×
11(月)	・胃カメラ検診 午前7:30役場出発 中央総合病院	×
12(火)		
13(水)	・ジフテリア予防接種 ・風しんワクチン予防接種	×
14(木)	・胃部検診 午前8:30~10:30 村民会館 ・銀婚式のための成人講座 午後7:30~ 村民会館	×
15(金)		
16(土)		×
17(日)		×
18(月)		
19(火)		
20(水)	・親子映画鑑賞会 午後7:00~ 村民会館 ・配食サービス	×
21(木)		×
22(金)		×
23(土)	・勤労感謝の日 ・銀婚式記念パーティー 午後1:00~ 村民会館	×
24(日)		×
25(月)		
26(火)		
27(水)	・にこにこ会 午前10:00~午後2:00 村民会館	
28(木)		×
29(金)		
30(土)		×
12/1(日)	・スキースポーツ少年団結団式 午前9:00~ 村民会館 ・親子ふれあい料理教室 午前10:00~午後1:30 村民会館	×
2(月)	・生涯学習推進研究会 午後1:00~ 村民会館	×
3(火)	・年金定例相談日 村民相談室	
4(水)		

あまやち会館宿泊予約状況(10月20日現在) 毎週火曜定休日
×満員です △早めに予約を 空欄は利用できます。

人口の動き
(8.10.1現在)

■人口 2,600人(±0) 男 1,301・女 1,299 ■世帯数 743(±0)
■9月中のうごき □出生1人 □死亡3人 □転入2人 転出0人

なんこつたつてアイドル

けん すけ
健 輔ちゃん



平成6年6月21日生まれ 一虫 亀一
齋藤 勝・宏美さん

ぼく、新太郎の健輔です。康ちゃんとワンワンと散歩に出るのがぼくの毎日なんだよ。「康ちゃん、あんぼー」と呼ぶ弟思いのぼくだけど、本当は「康ちゃんネネ」の時が一番幸せなんだ。だって主役の座が奪われそうなんだもん。



JASってなあに?
—加工食品や林産物の
品質保証の印です。



こうほう豆辞典

●品質保証の二つのJAS

上の二つのマーク、食料品などのパッケージで見たことがあるでしょう。右はおなじみの「JASマーク」、左は平成7年に新しく登場した「特定JASマーク」です。

JASは、Japanese Agricultural Standard=「日本農林規格」の略で、このマークは、一言で言えば、製品の品質保証の印です。「特定JAS」は、さらに、生産地や「熟成」や「手づくり」「放し飼い」といった生産方法、つまり、「つくり方」についても保証しています。

●内容の表示も分かりやすく

JAS規格とは、加工食品や林産物(木炭や製材など)などの製品について農林水産大臣が制定した品質基準と、その表示基準です。

品質基準は、製品の形や状態、成分、使用原材料、性能などについて、一定の品質を保証するために定められています。表示基準は、製品の内容が消費者に分かるようにしたもので、例えば加工食品なら、品名・原材料名・内容量・賞味期限・保存方法・製造者名などを一括して表示しています。

●製品選びの参考にしましょう

JASマークの表示があるのは、こうしたJAS規格に合格した製品だけです。中立的な立場の機関が、その規格に合っているかどうか、製品そのものや生産工程を検査し、JASマークがついている製品なら、安心できる品質が保証されているわけです。スーパーなどで買い物をするときに、製品の表示に気をつけているという人は多いでしょう。これからはJASマークの表示があるかどうか、参考にしたいかがでしょうか。

うるおいと活力ある村づくりに25億5百万円

平成七年度の村の決算が、九月村議会定例会において認定されました。

村では、厳しい財政環境の中、限られた財源を最大限に活用しながら各種事業の推進に努めてきました。この結果、歳出決算額を村民一人当たりで換算すると九四万九千円となり、前年度より十万円増となりました。村民の皆さんに村の財政がどのように運営されているかを知っていただくため、決算の概要をお知らせします。

産業の振興

- ▼「あまやち会館」入浴施設の整備
- ▼オートキャンプ場建設
- ▼農村アメニティー支援（休憩舎一棟）
- ▼錦鯉越冬施設補助
- ▼村単農業基盤整備
- ▼スキー場庄雪車の購入

交通体系の整備

- 〔改良・舗装〕
- ・梶金堀之内線

教育文化の振興

- ・総合体育館建設用地の造成および本体・機械設備・電気工事
- ・竹沢小学校屋上防水等改修
- ・生涯学習基盤整備
- ・交流推進
- ・生涯スポーツ推進

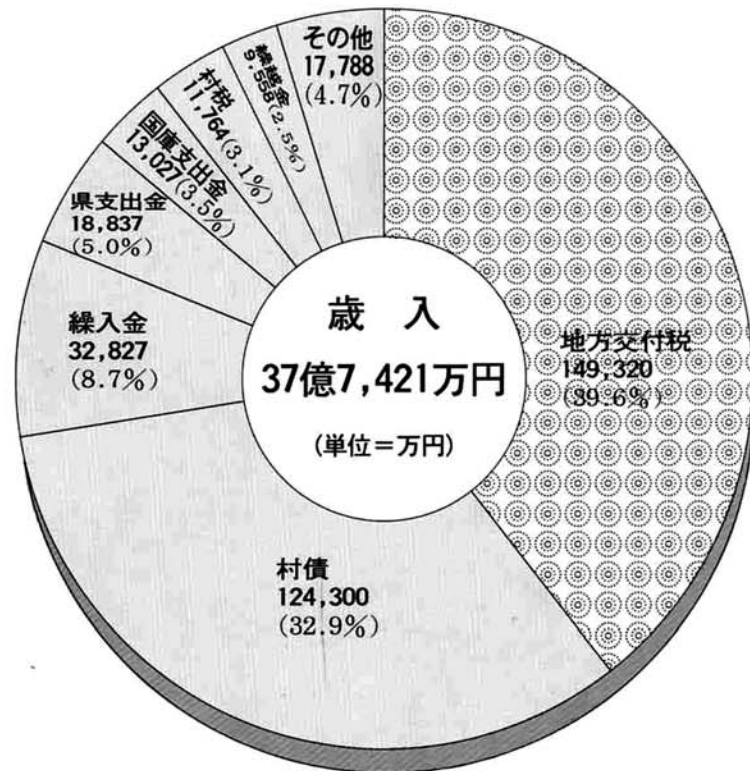
ソフト事業

- 人づくり（就学資金貸付・人づくり助成） 三四三万円
- イベントの充実（産業まつり・火まつり） 九九八万円
- ぶな林等樹林保護育成 一二五万円
- 花き花木植栽 三三〇万円
- 闘牛素牛導入助成 一四四万円

総合体育館建設事業費などを繰り越し

平成六年度に比較して、十億五、二〇〇万円増の三二億四、二〇〇万円スタートした一般会計予算は、歳入決算総額三七億七、四二二万四千円、歳出決算総額二五億〇、五九八万七千円となり、歳入歳出差引形式収支において一二億六、八二二万七千円の黒字となりました。歳入は地方交付税を主体として国・県支出金、村債など依存

- 〔舗装〕
- ・L二二四m W二五m
- ・L二二五〇m W二三三m
- ・L二二五七m W二四四m
- ・L二一五八m W二四四m
- ・L二〇〇m W二四四m
- ・L二四八三m W二四四m
- 〔開設〕
- ・L二一三三m W二四四m
- 〔除雪対策〕
- ・ロータリー除雪車 一台

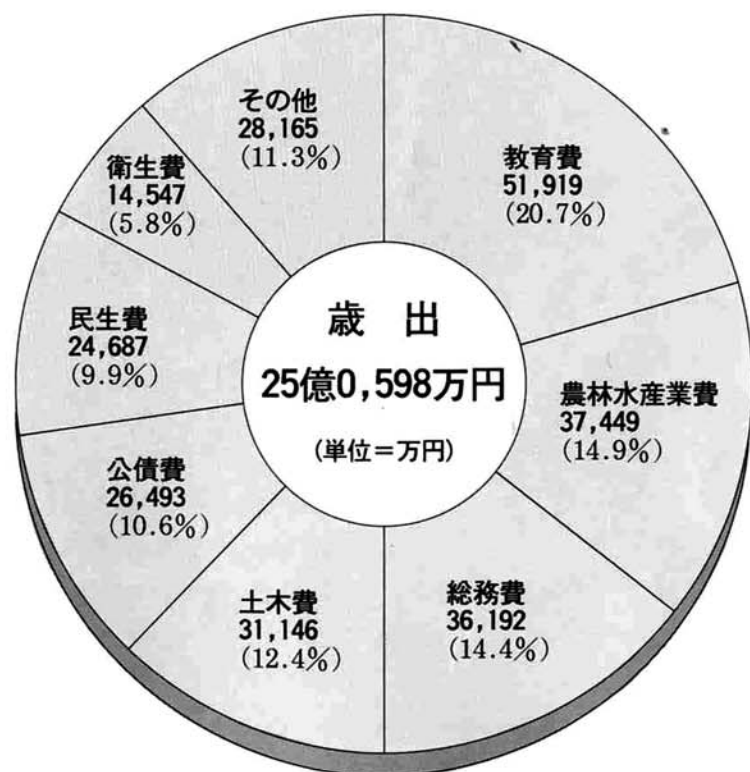


生活環境の整備

- ★小型ポンプ積載車 二台
- ★消防機械器具置場 二棟
- ★40㎡級防火水槽 一基
- ★克雪住宅普及促進事業補助 (一四棟) 五〇七万円

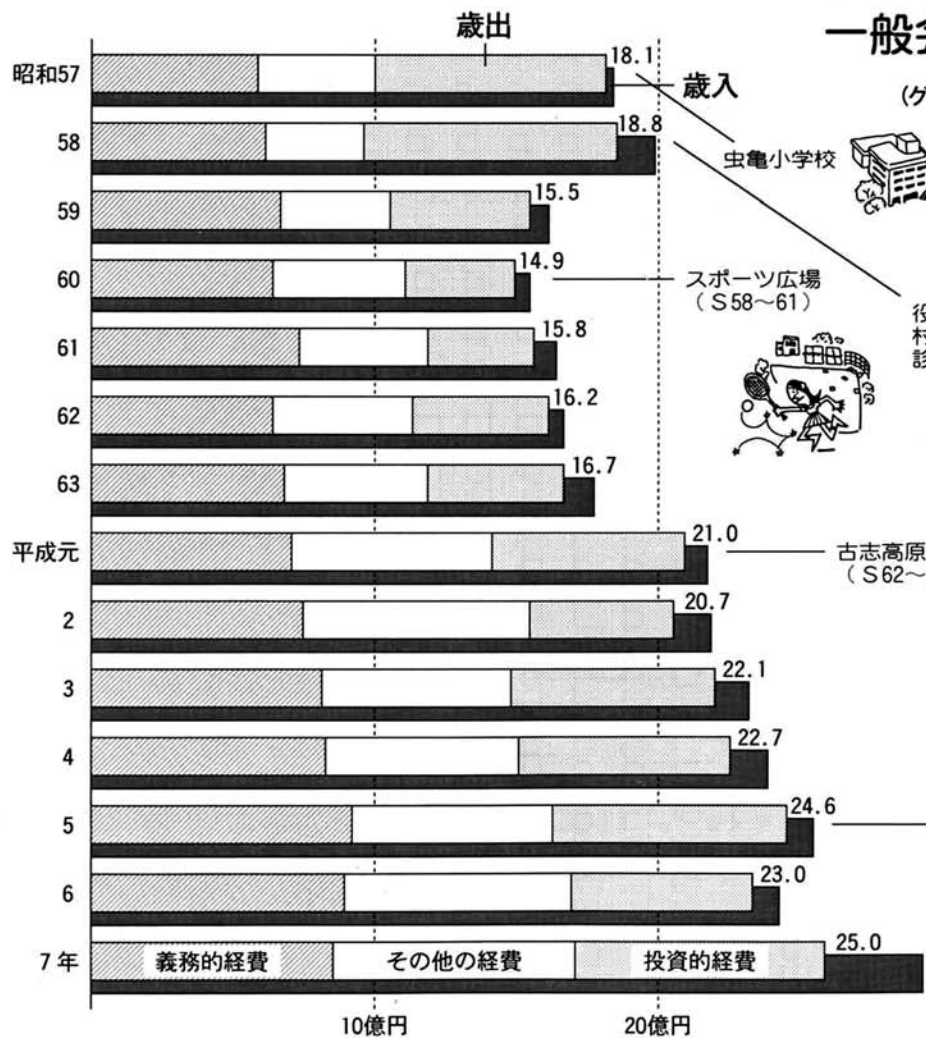
福祉・医療

- ・地域福祉センター用地造成
- ・社会福祉事務委託 五九三万円
- ・老人保護措置 四、九六六万円
- ・障害者保護措置委託 七五二万円



一般会計決算額の推移

(グラフの数字は歳出総額: 億円) (S57~H7)



〔人件費、扶助費、公債費〕 〔物件費、維持費、補助金、積立金、繰出金、貸付金〕 〔建設事業費、災害復旧費〕



▲種芋原・竹沢保育所、老人クラブ混合玉入れ
老人クラブと園児の
なかよしこよし

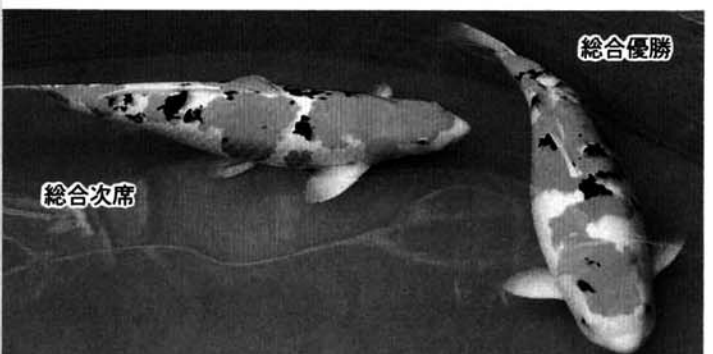
かわいい、かけひり、
十月九日、保育所の合同運動
会が竹沢保育所で行われました。
合同運動会は、雨によりグラ
ンドコンディションが悪いため
二年続けて屋内の開催となりま
した。競技が始まり、かけっこ
で子どもたちがかわいい走りを
見せ、玉入れや綱引きではおじ
いちゃんおばあちゃんが、「フー、
フー」いいながら楽しそうに体
を動かしていました。

**総合優勝は
五十嵐さん**
—— 錦鯉品評会 ——
三十五回目を迎えた山古志総
合錦鯉品評会が十月二十日、錦
鯉総合センターで行われました。
品評会には一部から八部まで
の大きさと種類に分類された錦
鯉四〇〇点が、体形・質・模様
について競い合い、総合優勝に
は七部の大正三色が選ばれまし
た。
★第三十五回山古志総合
錦鯉品評会総合優勝
大正三色 五十嵐 千人



▲優勝した虫亀Bチーム

**見事な
スティックさばき**
九月十八日、山古志村老人ク
ラブ主催のゲートボール大会が
「四季の里古志」で行われまし
た。
大会には十一チームが参加し、
見事なスティックさばきでポー
ルを転がし、白熱した試合が展
開されていました。
大会の結果は次の通りです。
優勝 虫亀Bチーム
二位 竹沢第一互幸チーム
三位 竹沢第二互幸チーム



総合優勝

総合次席

▲優勝した三段縞模様につぼ墨の大正三色

- ★総合優勝次席 五十嵐 千人
- ★70超部優勝 田 昭 和 博
- ・第70部総合優勝 橘 養 鯉 場
- ・第60部総合優勝 松 田 松 夫
- ・第50部総合優勝 星 野 武 正
- ・第40部総合優勝 坂 牧 雅 良
- ・第30部総合優勝 松 田 松 夫
- ・第20部総合優勝 坂 牧 雅 良
- ・第15部総合優勝 斎 藤 広 栄



▲西川に10回目の放流をする参加者

放流を続けて10年
九月二十九日、新潟市内を流
れる西川に、錦鯉二万尾が放流
されました。
昭和六十二年八月三十一日に
第一回放流が行われ、今年十回
を迎えました。小針橋会場で贈
呈のセレモニーが行われた後、
ポリバケツに入れられた錦鯉が
手際よく次々と放されました。
また、放流の噂を聞きつけた
近所の方々が、山古志の錦鯉は
きれいで丈夫、との評判でポリ
袋やバケツを持って、もらう姿
も見受けられました。



十月下旬、川上正夫さん(種
芋原)の庭一面にサルビアが、
きれいに咲いていました。
川上さんは「苗起しが難し
い」と話していました。



樺澤さん

全国農業会議会長表彰
樺澤忠春さん(61歳)種芋原・
七期)が、このほど全国農業会

少年の主張
長岡栃尾三古地区大会



八月二十日、三島郡三島町み
しま中央会館において「新潟県
少年の主張長岡栃尾三古地区大
会」が開催されました。
山古志中学校からは三年生の
五十嵐早苗さん(虫亀B勇さん)
が堂々と発表し、優秀賞に輝き
ました。

議長長表彰を受けました。
樺澤さんは、昭和五十年七月
に農業委員会委員に当選し、以
来連続当選、現在に至っていま
す。
この間、山古志村農業委員会
会長として三期、新潟県農業会
議会議員三期、山古志村勤労者
組合長九年を歴任するなど、農
業の発展と農業者の地位向上に
努力されました。これらの功績
が認められたものです。

私達が守る地場産業

私の住んでいる山古志村は地
場産業として開牛、錦鯉の養殖
がとて盛んに行われています。
毎年、春から夏にかけて村内
の各地域で数回、開牛を行って
います。開始一時間前には村外
の各地からたくさんの方が集ま
り、駐車場が一瞬にして満車に
なるほどの反響ぶりです。この
開牛は国の重要無形民俗文化財
に指定されており、牛の「ガツ
ン」というぶつかり合いと同時
に、観客全員から「ワー」とい
うさけび声わき起こります。
私が初めて開牛を見たとき、怖
さと同時に、あまりの迫力に圧
倒され、その時の光景はずっと

忘れることができませんでした。
そしてこの開牛は、何度見ても
ワクワクし、新鮮に感じます。
さらに山古志村のもう一つの
有名な産業、錦鯉。
私の家でも錦鯉を飼っている
ので、初夏や秋先になるとよく
手伝わされます。錦鯉は山の池
に養殖されています。大きなバケ
ツの中に錦鯉を入れ、山道を何
往復も歩いたりします。大きな
魚になるとある程度の重さがあ
るので、腰など痛くなります。
私が選別した魚が「おおきくなっ
ている」と父から聞かされると
「きれいで丈夫な魚になってほ
しい」と思います。

秋の品評会になると地域の人
や各地から駆けつけた人など、
真剣な目つきで錦鯉を見ていま
す。私には錦鯉の魅力について
よくわかりませんが、あの錦鯉
の色鮮やかさはとてもすばらし
い物だと思っています。
このように山古志村が地場産
業で栄えるまで、地域の人々は
とても苦労したそうです。
開牛は力が強く、太くてする
どい角はとても危険です。牛が
暴れ出したら見ているだけで怖
いです。牛を捕まえるのも命が
けです。
錦鯉はとても敏感な魚で、養
鯉にとても苦労します。特に産

卵の時期になると一晩中、世話
をしなければなりません。「今
年は期待するぞ」と、私の父は
願っています。
父も含め、山古志村の人々は
昔から真剣に地域の産業を営み
育ててきたのです。その苦労の
分、自分の牛が他の牛に勝った
り、美しい鯉などでたりしたと
きは、とても嬉しいものだと思
います。私の父も苦労して育て
た鯉が高く評価されたときは、
言いようもなく嬉しく「次の日
からの養殖の励みになってい
ると、話してくれました。

開牛、錦鯉は山古志村の人々
が育てた大事な宝です。その宝
を私達はこれから守っていかな
ければなりません。
この他にも山古志村は、村お
こしとして、スキー場を造った
り、日本一のさいの神を目玉に
している「古志の火まつり」な
ど、いろいろな行事を行ったり
体育館や施設を建てたりして、
魅力のある村にするよう努力し
ています。
しかし今、その一方で山古志
村は深刻な問題を抱えています。
それは、若い人が減って家や産
業の後継者が少なくなっている
ということです。
初めて開牛、錦鯉を見た感動
を私達は忘れてはいけないので

ないでしょうか。開牛の力強さ。
錦鯉の色鮮やかさ。
ここまで地域の人々が育てて
くれた宝を、私達の手で手離す
わけにはいきません。
私は地域の人々を通して錦鯉、
開牛からいろいろな学んだよう
な気がします。開牛の最後まであ
きらめず闘う勇ましさと情熱は
山古志に生きる人たちの姿を象
徴しているような気がするの
です。雪深い山古志。一年の半分
を雪と闘うこの村の人々。その
我慢強さ。互いに協力しあう連
帯感と優しさ。どれをとっても
私は誇りに思います。

私は、山古志村に住む若者の
一人として、村の産業の活性化
に少しでも役立っていきたく
と思います。父の仕事の手伝いを
今まで以上にやったり、村の良
さを周りの人にアピールしたり
して地域の人々が今まで守って
きたものを、これからも守って
いきたいと思っています。
村を離れいろいろな物を探し
にくくのも、いいと思います。
しかし、もう一度自分の村の良
さや身近にある宝物を自分たち
の手で探してみませんか。
そうすれば「ずっと住んでい
たくなる」「また帰ってきたく
なる」そんな村の姿がきっと目
に浮かんでくると思います。

若者定着を狙い 住宅アンケート調査を実施

ほとんどの人が 入居したい

村では、平成十年度に計画している若者定住促進住宅について、アンケート調査を実施しました。

対象者は、村内の若者一八名(無作為抽出)に用紙を配付し、六十名の方から回答(回収率五〇・八%)をいただきました。

アンケートでは、村内に住宅があった方が良いと答えた方は四十九名(八一・六%)で、それも一戸建てが良いという回答が多く(六五%)あり、部屋のつくりについては、洋室を主体に3LDKを希望しているようです。

また、現在の住まいについて既婚二十世帯中十一世帯が借家で、うち十世帯が村に住宅があれば入居したいと考えているようです。未婚の方でも二十四名(六〇%)が入居したいと回答しています。

調査結果(解答者、上段未婚者で、下段が既婚者)

▼村に住宅があった方が良いか	①よい	32名	17名
②なくてよい	6名	3名	
▼住宅は、どんなものが良いか	①一戸建て	13名	5名
各集落に	②一戸建てで	14名	7名
③集合住宅に	④集合住宅に	9名	7名
▼部屋の作りはどう思いますか	①洋室を主体	30名	10名
②和室を主体	7名	9名	
▼部屋の数は	①2LDK	9名	3名
②3LDK	27名	16名	
▼家賃はどのくらいが適当か	①二万円	19名	8名
②三万円	16名	10名	
③四万円	1名	1名	
▼条件が合えば入居したいか	①したい	24名	10名
②したくない	13名	10名	
▼現在の貴方の住まいは	①借家	4名	11名
②持家	3名	5名	
③親と同居	31名	4名	

お知らせ

安心の火の用心

暖房器具を使う機会が多くなり、火災の発生しやすい時期になりました。

このところ村内でも火災が多く発生し、尊い人命や財産が奪われています。火災を未然に防ぐため、もう一度機械器具の点検をいたしましょう。

秋期全国火災予防運動

11月9日～11月15日

期間中、消防署職員が皆様の家庭を訪問し、防火指導を行います。

(桂谷・油夫・大久保・竹沢地区を訪問)

オリジナルガムテープと米袋が完成

闘牛と錦鯉をあしらったオリジナルガムテープと贈答用米袋(ハザかけの写真入り・アイロんで密封可)ができました。

・テープ(村内の商店で販売) (@二七五円+消費税)

・米袋(特産品友の会で販売) (@小八〇円、@大一一〇〇円)

新潟県知事選挙の結果

投票率 八四・八一%

男 八四・二六%

女 八五・三七%

有効投票 一、七二二票

(内訳)

よしだ三男 七六票

ひらやま征夫一、六四五票(当選)

衆議院議員総選挙結果

小選挙区選挙

投票率 八四・五八%

有効投票 一、七五五票

(内訳)

田中まきこ 八五二票(当選)

ほしの行男 八四七票

近藤正行 一一二票

かたおか正英 四四票

比例代表選挙(上位政党のみ)

投票率 八四・五八%

有効投票 一、六七八票

自由民主党 八四五票

新進党 六四三票

社会民主党 九三票

民主 五七票

日本共産党 二一票

裁判官国民審査

投票率 八三・六六%

有効投票 一、七二六票

小学校親善陸上大会

期日 九月二十日(金)

場所 山古志中学校グラウンド

大会結果は次のとおりです。(名前の上は順位、下は学校名の略です。)

- ★四年生一〇〇M 男子 女子
- ①星野 寿樹(竹) ①佐藤 綾子(由)
- ②田中 忠伸(由) ②関 みずほ(東)
- ③今井 和哉(由) ③原田 美幸(竹)
- ★五年生一〇〇M 男子 女子
- ①星野 真(竹) ①星野優津美(竹)
- ②星野 健(竹) ②斎藤 望美(池)
- ③坂牧 伸一(由) ③佐藤 未樹(竹)
- ★六年生一〇〇M 男子 女子
- ①坂牧 暁志(由) ①小川奈津希(由)
- ②畔上 久幸(池) ②星野しほり(竹)
- ③坂牧 淳(由) ③田中 千晶(由)
- ★八〇〇M(女子) 四年生 五年生
- ①佐藤名実子(由) ①樺澤 聡美(由)
- ②松田 妙子(由) ②藤井 浩美(東)
- ③小幡 裕美(由) ③関 朝子(東)
- ①坂牧 里美(由)
- ②平沢 典子(由)
- ③該当者なし

看護職員の募集

採用職種

看護婦(土)・准看護婦(土)

人員 六名

特別養護老人ホームみしま園 一名

老人保健施設てらどまり 五名

※詳細については

みしま園 ☎42-3131

てらどまり ☎97-3200

へ問い合わせてください。

戦傷病者等の妻の方に 特別給付金が 支給されます

平成五年三月三十一日までに夫である戦傷病者等が死亡している場合、死亡原因により特別給付金が支給されます。(平成八年十月一日に戦傷病者等の妻が生存していなければ支給できません)

★戦病恩給等受給の原因疾病により死亡した場合

↓戦没者の妻に対する特別給付金

★普通の病気で死亡した場合

↓戦傷病者等の妻に対する特別給付金

※請求期限は、平成十一年九月三十日までです。詳しいことは、住民課住民福祉係りへお問い合わせください。

また、戦没者等の遺族に対する



▲男子400mリレーで優勝した種芋原小チーム



▲女子400mリレーで優勝した竹沢小チーム

- ★一〇〇〇M(四年生・男子)
- ①鈴木 大輔(東)
- ②長島 恒介(由)
- ③藤井 孝弘(東)
- ★二五〇〇M(男子)
- 五年生 六年生
- ①鈴木 隼人(東) ①佐藤 宏(由)
- ②星野 和哉(竹) ②長谷川義行(由)
- ③五十嵐雅人(由) ③長島康太郎(竹)
- ★四〇〇Mリレー
- 男子
- ①種芋原小
- ②竹沢小
- ③虫亀小
- ④東竹沢小
- ⑤池谷小
- 女子
- ①竹沢小
- ②種芋原小
- ③虫亀小
- ④池谷小
- ⑤東竹沢小

でっかいぞ!! 新潟を放送

新潟県では、県企画提供の大型テレビ番組『でっかいぞ!新潟』~大交流・世界の仲間たちと~をゴールデンタイムに1時間枠で3回放送します。

地方における国際交流の意義と重要性が唱えられている今、到来しつつある「大交流時代」を身近に感じてもらい、これからの交流のあり方などについて考えるきっかけとして企画したものです。

放送(TNNテレビ新潟)

11月28日(木) 午後7時から

12月12日(木) 午後7時から

1月9日(木) 午後7時から

長岡税務署への 電話は直通で

十一月五日(火)から長岡税務署では、それぞれの担当へ直通で電話がかけられるようになります。

電話がかけられるようになり、税務署への相談や照会などで電話をかける場合は、担当課・部門へ直接の電話番号をお願いします。

税務相談全般	33-5252
申告書の受付	35-2077
総務課	35-2077

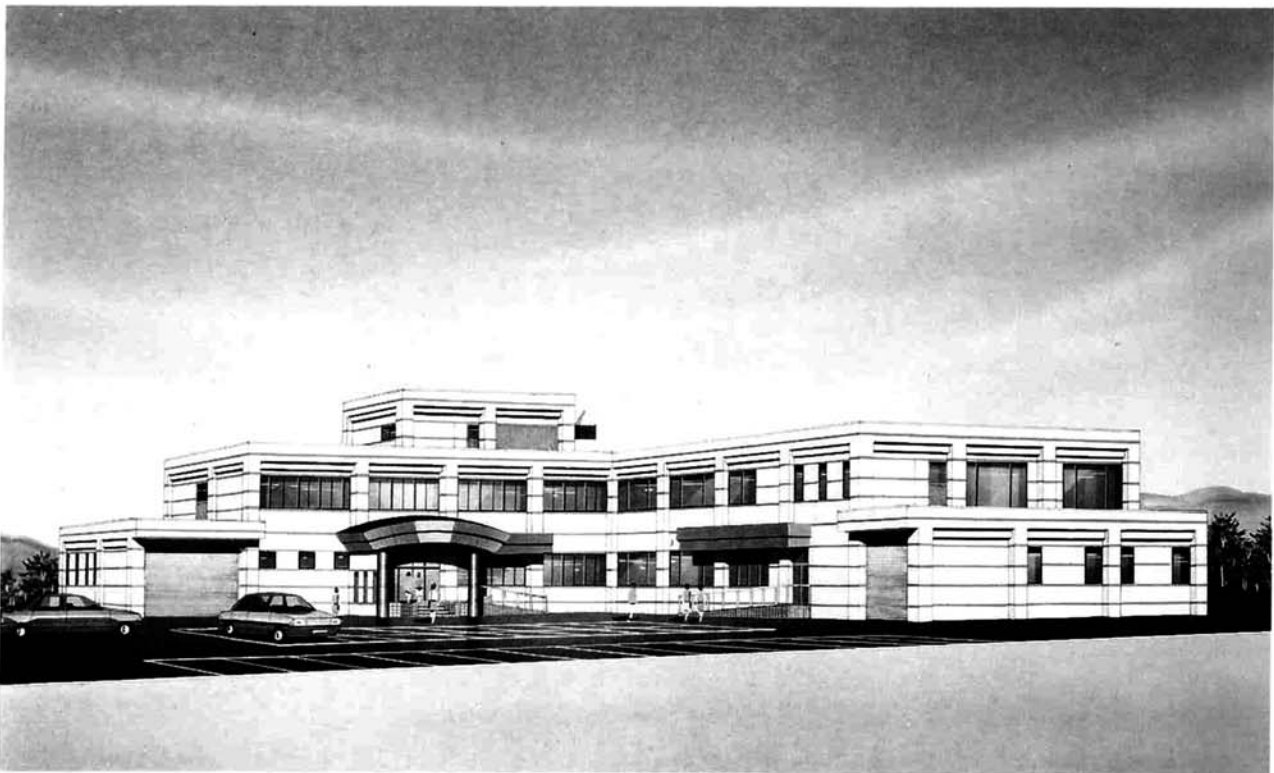
自衛隊生徒募集

陸・海・空の自衛隊生徒を募集(15歳~17歳)しています。

詳しいことは、33-0256へ。

納税証明	35-2076
管理・徴収部門	35-2076
申告所得税や個人消費税	35-2076
個人課税第一部門	35-8509
地下税・相続税・贈与税	35-8697
資産課税部門	35-8697
法人税・会社の消費税・印紙税	35-8697
法人課税第一部門	35-8706
源泉所得税	35-8706
法人課税第二部門	35-8706
お尋ねや照会したい担当が不明の場合	35-2070

スキーワクシング講習会 11月9日(土)村民会館 午後3時より
ダンロップスポーツ他 参加誰でもOK! 無料



▲地域福祉センター完成図



▲建設地遠景

地域福祉センターの名前を募集します

風呂と建物の名称

山古志村地域福祉センター
風呂の名前は「○○○園」、「○○○荘」
「○○○湯」

来年春季完成をめざして、地域福祉センターを建設しています。建物の概要は広報やまこし九月号でもお知らせしましたが、一階では、身体の不自由な人の機能訓練等のディサービスや在宅介護についての相談や指導を行います。二階は、ステージ付

きの多機能室、研修室、浴室などを備え、高齢者や障害者の健康づくりを進めるだけでなく、一般の人の憩いの場としても利用できるようにしました。とくに、風呂については温泉成分を入れた『人工温泉』にしており、みなさんから一日をゆっくりくつろいでいただける場所にしてゆきたいと思えます。

この地域福祉センターの名称をみなさんから募集します。○○○園、○○○荘など、また風呂の名前は○○温泉、○○の湯などと付けてください。村の福祉活動の拠点として、皆さんの憩いの場として、親しみの持てる名前をふるって応募してください。

【応募できる人】
住所、年齢は問いません。どなたでも応募してください。
【応募方法】

切り取り線
郵便はがき

9 4 7 - 0 2

古志郡山古志村大字竹沢乙461

山古志村役場住民課 行

料金受取人払

竹沢局承認

1

差出有効期間
平成8年12月
31日まで

年)を記入してください。

【応募先】

〒947-02

山古志村大字竹沢乙四六一

山古志村役場住民課

【締切】

平成八年十一月三十日

【賞品】

採用作品を応募された方に賞状、記念品を贈ります(同作品が複数の場合は抽選で各一名)。このほか応募者の中から抽選で記念品を差し上げます。

【その他】

採用作品については、応募者の同意を得て一部変更する場合があります。

切り取り線

地域福祉センターの名称

浴室(風呂)の名称

住所

氏名

電話番号

年齢または学年

歳(年)